

お詫び

謹啓、向寒のみぎり、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は、当連盟の活動につきまして格別のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、去る10月10日（月）に開催しました「オータムレガッタ in 松島」におきまして、レース委員会の不手際により、レース所要時間の集計方法を誤り、順位に著しい齟齬をきたしました。ここに謹んでお詫び申し上げます。

この大会を楽しみに参加された選手の皆様、なかでもA級及びミラクル級で参加された皆様には、名誉を著しく毀損する結果となり、深くお詫び申し上げます。

今大会では、A級のヤードスティックナンバー（以下YNと略記します。）を111から110に変更、ミラクル級のYNを110に設定し、これにより帆走するコースもハーフレグからフルレグとなり、補正の必要はなかったわけですが、レース委員会内部の連絡不徹底により、データ入力担当者がハーフレグと思い込み、従前の補正方法（所要時間×2）を適用してしまったこと、レース委員長が入力されたデータを十分に確認しなかったこと、このことがこのたびの不手際の原因であると考えております。

このたびのことは前代未聞の不手際であり、当連盟としては重く受けとめております。震災からの復興の第一歩として重要な位置づけにあった大会で、このような誤りを犯したことは真に慙愧に堪えません。

今後はこのようなことのないよう、成績の集計にあたってはチェック態勢をこれまで以上に強化するとともに、スタッフの能力向上を図り、十分な注意をはらって対処してまいる所存でございますので、何卒ご容赦賜りますようお願い申し上げます。この大会に参加されました貴メンバーの皆様にもよろしくお伝えくださいますようお願い申し上げます。

謹白

関係加盟団体代表者様

平成23年11月5日

宮城県セーリング連盟
理事長 庄 司 一 夫

オータムレガッタ in 松島
レース委員長 平 山 達 也